

学会だより

常任幹事会記録

開催日：平成13年9月15日

場 所：東京大学大学院農学生命科学研究科会議室

出席者：会長 武田和義，副会長 足立泰二，平田豊，平野博之，佐藤和広，木庭卓人，松田長生，西尾剛，中村郁郎

各常任幹事の経過報告を行った後，運営内規の改正，国際交流担当の設置，IGFへの分担金の支払いなどについて討議した。

幹事会記録

開催日：平成13年10月6日

場 所：九州大学農学部大会議室

出席者：会長 武田和義，副会長 足立泰二，沢田壮兵，島本義也，三上哲夫，新関稔，西尾剛，渡辺正夫，大澤良，木庭卓人，佐々木卓治，笹隈哲夫，辻本壽，生井兵治，二宮正士，野村和成，平田豊，平野博之，福山利範，藤垣順三，丸橋亘，三位正洋，大田正次，北野英巳，神山康夫，佐藤洋一郎，古田喜彦，上島脩志，長谷川博，谷坂隆俊，一井眞比古，富田因則，山口聰，岡本正弘，佐藤光，田谷省三，吉村淳，佐藤和広，矢野昌裕，岡正明，松田長生，中村郁郎

1. 報告

- (1) 名誉会員の角田重三郎先生が6月19日ご逝去されたので学会として弔電をお送りし，花代をお渡しした。
- (2) 会員数は8月31日現在，名誉会員11名，普通会員1,560名，学生会員368名，海外会員154名，その他賛助会員，団体会員を合わせて総数2,342である。
- (3) 平成13年度科学研究費補助金(学術定期刊行物)として160万円，九州大学における公開シンポジウムに対して140万円(研究成果公開促進費)が交付された。
- (4) 学会ホームページのアドレスを学会誌の表紙に記載することとした。
- (5) 学会退会の手続きを入会申込書および督促状に記載することとした。また，会員が死亡したことを確認した際には訃報として会員異動に記載することとした。
- (6) 昨年度の奨励賞から副賞を学会のシンボルマークとダーウインの言葉の引用を入れたレリーフに変更することとした。
- (7) Breeding Science 52巻からオンライン化し，科学技術振興事業団のJ-STAGEで公開することとし，ファイル作成を中西印刷に委託することとした。
- (8) シンボルマークの使用契約を結んだ。
- (9) Breeding Science 第51巻には原著論文37，速報1，

資料5が掲載される予定である。本年は9月までに46報の論文が投稿されたが，より多くの投稿を期待している。育種学研究第3巻には原著論文8，総説1，ノート3が掲載されるほか，第4号は50周年記念号を予定している。

(10) 平成13度秋季大会(福岡)での講演発表数は315題(内講演取り消し2)，シンポジウム2，記念シンポジウム1，公開ポストシンポジウム1である。

(11) シンポジウム委員会において作物学会・育種学会合同シンポジウムを以下のように開催することを決定した。

・作物学会・育種学会合同シンポジウム2002・帯広
主題『生命科学と環境保全をつなぐ21世紀の作物創出と生産技術を考える』

座長 北海道大学大学院農学研究科 大澤 勝次，宇都宮大学農学部 吉田 智彦

1. 遺伝資源の国際的動向 国際農林水産業研究センター 岩永 勝
2. 環境保全型栽培の基本と応用 大阪府立大学農学部 大門 弘幸
3. 作物創出における生理・生態的アプローチ 東京大学アジア生物資源環境研究センター 根本 圭介
4. 形質転換技術による作物の生理生態形質の育種 近畿大学農学部 重岡 成
5. 金属汚染耕地のファイトレメディエーション 筑波大学農林学系 藤村 達人

なお，第44回シンポジウムについては本年12月20日まで引き続き課題を募集中である。また，シンポジウム報告を次年度から要旨集に掲載することが報告された。

(12) 50周年記念事業について，本年11月に開催される育種フェア，編集作業を進めている育種学事典，育種学研究の50周年記念号に関する経過が報告された。

(13) 第10回SABRAO国際会議が日本で開催されることが紹介された。

(14) GMO検討委員会，日本農学会，育種学研究連絡委員会等から経過報告があった。

2. 議事

- (1) 平成12年度日本育種学会賞の選定
学会賞等選考委員会および幹事会の議を経て次の2件を選定した。
 - ・生井兵治(前筑波大学農林学系)：植物における受粉生物学の体系化
 - ・低アミロース小麦品種育種グループ(代表者：星野次汪)：低アミロース系統「関東107号」の開発と高製めん適性小麦品種の育成

- (2) 平成12年度日本育種学会奨励賞の選定
 学会賞等選考委員会および幹事会の議を経て次の2件を選定した。
 ・近江戸伸子(独立行政法人 農業技術研究機構 中央農業総合研究センター 北陸研究センター): 超微細蛍光 *in situ* hybridization 法の開発とそれによるイネ遺伝子の物理マッピング
 ・禹 仙熙(横浜市立大学木原生物学研究所, 日本学術振興会外国人特別研究員): 生殖障害克服による自殖性ソバ系統育成に関する研究
- (3) 日本農学賞候補および推薦人について
 該当者なしとした
- (4) 2002年秋季大会開催地について沢田壮兵氏を大会運営委員長として次の要領で開催されることに決定した。
 場所: 帯広畜産大学
 日程: 幹事会・公開シンポジウム8月25日(日), 講演会・シンポジウム26日(月), 講演会27日(火), 作物学会との共同シンポジウム28日(水)
- (5) 和文誌編集体制の変更について
 次年度から和文誌も英文誌と同様に責任編集制にすることが了承された。
- (6) 日本育種学会会則の改正について
 和文誌の責任編集制に伴って和文誌と英文誌の編集委員長を1本化して1名にすることを次回の総会に提案することが了承された。
- (7) 日本育種学会運営内規の改正
 幹事選挙の際の地区割りに関東に多数の幹事が割り振られるため, 関東を3地区に分けること, 新潟県を東北に組み入れることが了承された。さらに, 選出の際の地区選出規定を改正して沖縄県のみ選出幹事がない場合指名幹事を指名することにした。
- (8) 国際交流担当セクションについて
 国際会議の開催等に対応するため, 今後学会に国際担当セクションをもうける方向で検討することとした。
- (9) 来年度の契約について
 学会事務取扱所の契約更新について印刷, 会員管理を中西印刷株式会社, 広告代理店業務を株式会社誠広社とすることが了承された。
- (10) IGF分担金について, 現在年額1125ドルの会費を請求されているが, IGFにとどまるメリットがないので脱退することで調整を進めることとした。

XIX International Congress of Genetics 'Genomes –The Linkage of Life' Melbourne, Australia, July 6–12 2003

詳しくは www.geneticscongress2003.com をご覧ください。

第12回 SHITA シンポジウム「植物工場をとりまく最新テクノロジー」

日 時: 2002年1月30日(水)9時50分–16時30分

会 場: 中央大学駿河台記念館281号室(千代田区神田駿河台3-11-5, JRお茶の水駅徒歩3分)

案内書, 参加申込用紙が必要な方は, 下記にご請求下さい。日本植物工場学会企画委員会 林真紀男

(Fax: 0559-68-1156, e-mail: hayashi@fb.u-tokai.ac.jp)

財団法人タカノ農芸化学研究助成財団 平成14年度研究助成対象者募集

- (1) 研究課題: 穀類並びに豆類の, 栽培・育種, 品質成分並びに栄養生理, 利用および加工技術などに関する研究。納豆菌等微生物の特性・生成酵素等に関する研究。
 (2) 研究助成対象者: 大学・短大(大学院生も含む), 国立試験研究期間の研究者など。(3) 助成金額: 一般, 1件100万円を5件程度, 若手, 1件50万円を5件程度 昭和37年4月1日以降に生まれた者 (4) 申請手続き: 下記に申請用紙を請求し(郵送用に140円切手同封), 必要事項を記入の上, 平成14年3月20日(必着)までに送付。〒311-3411 茨城県東茨城郡小川町野田字大沼頭1542 (財)タカノ農芸化学研究助成財団 タカノフーズ(株)内財団事務局 (TEL 0299-58-4363; FAX 0299-58-4376)。

日本育種学会会員異動(2001.7.21 ~ 2001.10.22)

普通会員入会: 安藤露, 小沢憲二郎, 河内隆行, 細川聡美, 本多一朗(茨城), 相田義郎, 岡田吉弘(群馬), 重山博信, 重宗明子(新潟), 島田武彦(静岡), 杉浦和彦(愛知), Hany A. El-Shemy, 松下景(広島), 清末知宏(香川), 江口研太郎(宮崎), 寺島義文(鹿児島)

学生会員入会: 久野裕(北海道), 盧忠恩, 芦田仁己, 西原岳伸(青森), 小松聡(岩手), 朴炳振, 岩崎杏, 風間智彦, 菊池洋介, 佐藤豊, 稗貫誉(宮城), 小林高範(千葉), 張艶菊, 石黒敬弘, 岡澤健, 小原真理, 雑賀啓明, 高井玲子, 戸高大輔, 原尚資, 吹田正治, 正木俊平, 山田稔子(東京), 齋藤義紀, 高橋勇樹, 馬場智美, 堀井陽子, 麥倉新子(神奈川), 田中繁史, 矢野正晃(新潟), 吉井崇行(福井), 梅村和人, 佐々木章江(愛知), 伊吹敏郎, 山本麻裕(三重), 杉山信夫(京都), Doan Ngoc Ha, 寺西健(大阪), 石川亮, 伊藤健一郎, 久世淳子, 澤田桂子, 高松信示, 原大三, 松本学(兵庫), Hader Abrabi, 張文勝, 植木英雄, 小林哲朗(岡山), 好川雅信(愛媛), Pa Pa Aung, Md. Sarwar Jahan, 牛島智一(福岡), 長尾憲道(鹿児島)

外国会員入会: 金承化(大韓民国), Weiwei Jin, 姜廷波(中華人民共和国), Hari Bahadur K.C.(NEPAL), Ebron L.A.(PHILIPPINES)

住所変更等

普通会員：中村仁志，馬場彰(北海道)，上山泰史，杉信賢一(岩手)，畠山勝徳(宮城)，出田収，生出真里，岸本早苗，福永健二，町井博明(茨城)，阿部聖一，目黒彰(新潟)，村田和優(富山)，佐藤尚(長野)，大村典子

(静岡)，生駒泰基(三重)

学生会員：赤坂庸子(茨城)，黒田洋輔(京都)，平野清(熊本)

外国会員：Etsuko Araki(国内より海外へ)〔PHILIPPINES〕